

大橋俊二前市長が旭日中綬章を受章

20年にわたり地方自治の発展に貢献

5期20年にわたり市長を務めた大橋前市長が、旭日中綬章を受章しました。あわせて総務大臣表彰も受賞しました。

これらの表彰は、長年にわたって市長として健康文化都市の実現や、市民福祉の向上などに尽力し、地方自治の発展に貢献したことが認められたものです。



企画部 市長戦略課
995-1800

旭日中綬章を受章

11月3日(月)、秋の叙勲受章者が発表され、大橋前市長が旭日中綬章に輝きました。大橋前市長は市長としての功績のほか、全国市長会などでの功績が認められ、6段階ある旭日章の中で、3番目に当たる旭日中綬章の受章が決まりました。

伝達式は11月7日(金)に東京都港区の東京プリンスホテルで行われ、大橋前市長は総務大臣から勲章を授与されました。その後、皇居で行われた拝謁はいえつの後、受章者を代表して大橋前市長が天皇陛下に御礼言上おんれいごんじょう（拝謁後の挨拶）を行いました。

総務大臣表彰を受賞

大橋前市長は、長年にわたる市長としての功績が認められ、総務大臣表彰を受賞しました。表彰式は10月3日(金)に行われ、二之湯智総務副大臣から表彰状を受け取りました。また、受賞者を代表し、謝辞を述べました。市長に受賞報告に訪れた際には「自分の力だけではなく、市民のみなさんの力があってから受賞することができました。みなさんの代表として表彰状を受け取りました」と笑顔で報告しました。



あいさつ 市民の皆さんに感謝

市長表彰・総務大臣表彰・旭日中綬章と栄えある表彰を続けていただくことになり、身に余る光栄です。表彰の連絡を受け、市長時代を振り返ったとき、皆さんと共に歩んだ20年間の出来事が、昨日のことにように思い出されました。私を支え応援してくださった市民の皆さんに、心から感謝を申し上げます。

これからは、この栄誉に恥じぬよう日々精進を重ね、一市民、一医師として、微力ではありますが、市の発展に協力していきたいと思っております。

大橋 俊二

◆大橋前市長の主な経歴

期間	内容
平成6年1月 ～平成26年1月	市長
平成19年6月 ～平成20年6月	全国市長会副会長
平成20年6月 ～平成26年1月	全国市長会相談役
平成21年2月 ～平成26年2月	(財)県市町村振興協会理事長
平成22年4月 ～平成23年3月	県市長会副会長
平成25年4月 ～平成26年1月	厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会委員